

ひとりひとり自分らしく 個性と個性が生み出す調和
ハーモニー

まちづくり推進課（内線326）

「ジェンダー・ギャップ指数」を
知っていますか？

「ジェンダー・ギャップ指数」とは、国別に男女格差の大きさを比較しスコア化したもので、1に近づくほど平等を表します。6月に世界経済フォーラムが公表した日本のスコアは0.647、順位は125位／146カ国中で、先進国の中で最も低い結果でした。中でも、経済と政治分野のスコアは特に低く、女性の管理職や政治家が少ないことなどが原因に挙げられます。土岐市においても例外ではなく、昨年実施した市内事業所に対するアンケート調査では、「女性が就ける業務が限られている」「活躍を望む女性が少ない」といった回答が多く見られました。

ここ数十年で女性の社会進出は増えています。しかし、「働きたい」「活躍したい」という意欲があるのに「女性だから」「家事育児があるから」などの理由で能力を発揮できないとしたら、とても残念なことです。女性の活躍推進には、女性が働きやすい環境を整えていくことが必要です。一人一人が活躍できる社会の実現に向けて、まず何ができるのか考えてみませんか。

小さな一歩が大きなアクションに
今日から始めよう **SDGs**

政策推進課（内線514）

平和への祈りを新たに



8月15日の終戦記念日は、戦争で亡くなった方々を追悼し平和を祈る日です。世界では今この瞬間も紛争が起きており、今年5月には故郷を追われて避難している人が初めて1億1000万人に上りました。

SDGsの目標16は「平和と公正をすべての人に」です。紛争やテロリズム、組織犯罪、暴行、虐待などあらゆる暴力をなくし、全ての人の人権が尊重された平和で公正な社会をつくるための目標です。この日を機会に、世界や身近な場所での平和に思いをめぐらせてみましょう。

SDGs イベント in イオンモール土岐
8月25日(金)

図書館で役目を終えた本のプレゼント
9月15日(金)～24日(日)

SDGsクイズ、ときエコキッズの作品展示、割れた陶器や不要なチラシを活用したワークショップ（17日）

ようこそ手話の世界へ 福祉課（内線217）

これまでに紹介した手話写真の動画を見ることができます。



手話サークルの活動

市内で活動する「土岐手話サークル竹の子」は、昭和49年度に設立され、差別のない社会を目指し、ろう者の良き仲間として生活をサポートする活動を続けています。手話を学びながらろう者への理解を深めるため、週2回の学習会を開催しています。

- 毎週木曜日午後7時30分～9時
場所：ウエルフェア土岐
- 毎週金曜日午前10時～11時30分
場所：泉公民館

また、花見会やBBQ、クリスマス会などでろう者との交流を深めています。興味のある方は、サークル事務局（水野さん：☎51-5264）まで連絡してください。

手話サークル竹の子 ホームページ



かんたん手話講座

「ありがとうございました」



左手の甲に右手を垂直に軽く当て、上げる

「ご苦労様でした」



左腕を右こぶしで軽くたたき、右手を前に出しながら会釈する